

東証1部 4631



# DIC株式会社

## 2020年度第1四半期決算 説明資料

2020年5月

Color & Comfort

## ハイライト

### 1 Qの振り返り

- 売上高は、減収。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により経済活動が制限され、景気の悪化が急速に進んだことから、出版用インキや化粧品用顔料などの分野で出荷が落ち込んだ。一方、生活必需品である食品包装分野や5Gに関連した半導体分野などでは関連する製品の出荷が堅調に推移した
- 営業利益は、原料価格の低下を含めたコスト削減効果により大幅増益
- 純利益は、減益。買収関連の一時費用が発生した

### 通期の見通し

- 新型コロナウイルスの感染拡大により、広範な分野で影響を受けることが予想されるが、現時点では業績への影響を合理的に算定することが困難であるため、2020年2月14日に公表した業績予想を据え置く

当社グループの決算期は、海外子会社・国内会社ともに1月1日から12月31日までの12ヶ月を連結対象期間としています。当第1四半期は、2020年1月1日から3月31日までの3ヶ月間を連結対象期間として記載しています。

## 新型コロナウイルス感染拡大の影響について

### 事業運営

- 従業員とその家族、取引先を含めた全てのステークホルダーの健康と安全を第一に在宅勤務の実施、出張制限など感染予防策を各国で徹底
- 生産現場では、各国政府の指示に従いながら概ね生産活動を継続。特に食品包装分野では、生活必需品の安定供給という観点から、生産を継続することで社会インフラを維持することに注力

### 事業への影響

#### パッケージ&グラフィック

- 在宅勤務、外出制限などライフスタイルの変化によりパッケージ用インキや多層フィルムといった食品包装分野などで需要が増加した一方、出版用インキは広告及びチラシを中心に需要が減少

#### カラー&ディスプレイ

- 世界的な外出制限による化粧品の需要低迷により、化粧品用顔料の出荷が減少。ディスプレイ分野においては、大きな影響は第1四半期時点で発生していない

#### ファンクショナルプロダクト

- 経済活動が制限されるなか幅広い工業製品の需要が落ち込み、サステナブル樹脂の売上に影響

## 新型コロナウイルス感染拡大の影響について

### 業績への影響

- 第1四半期は増益を確保するなど影響は限定的
- 今後、自動車向け材料など、より広範な分野で出荷に影響が出てくる可能性があるが、具体的な需要動向への影響は短期・長期ともに不透明

### 財務影響

- 金融市場の混乱が長期化することを見越し、手元現預金の積み増しを実施

### BCE社買収

- BASF Colors & Effects社（BCE社）の事業取得については、競争法のクリアランス作業を着々と進め、2020年12月末までにクロージングを迎える予定に変更なし
- 事業取得に係る買収資金については、設定済のブリッジローン枠に加え、2020年3月に600億円の劣後特約付実行可能期間付タームローン契約を締結

# 業績概要

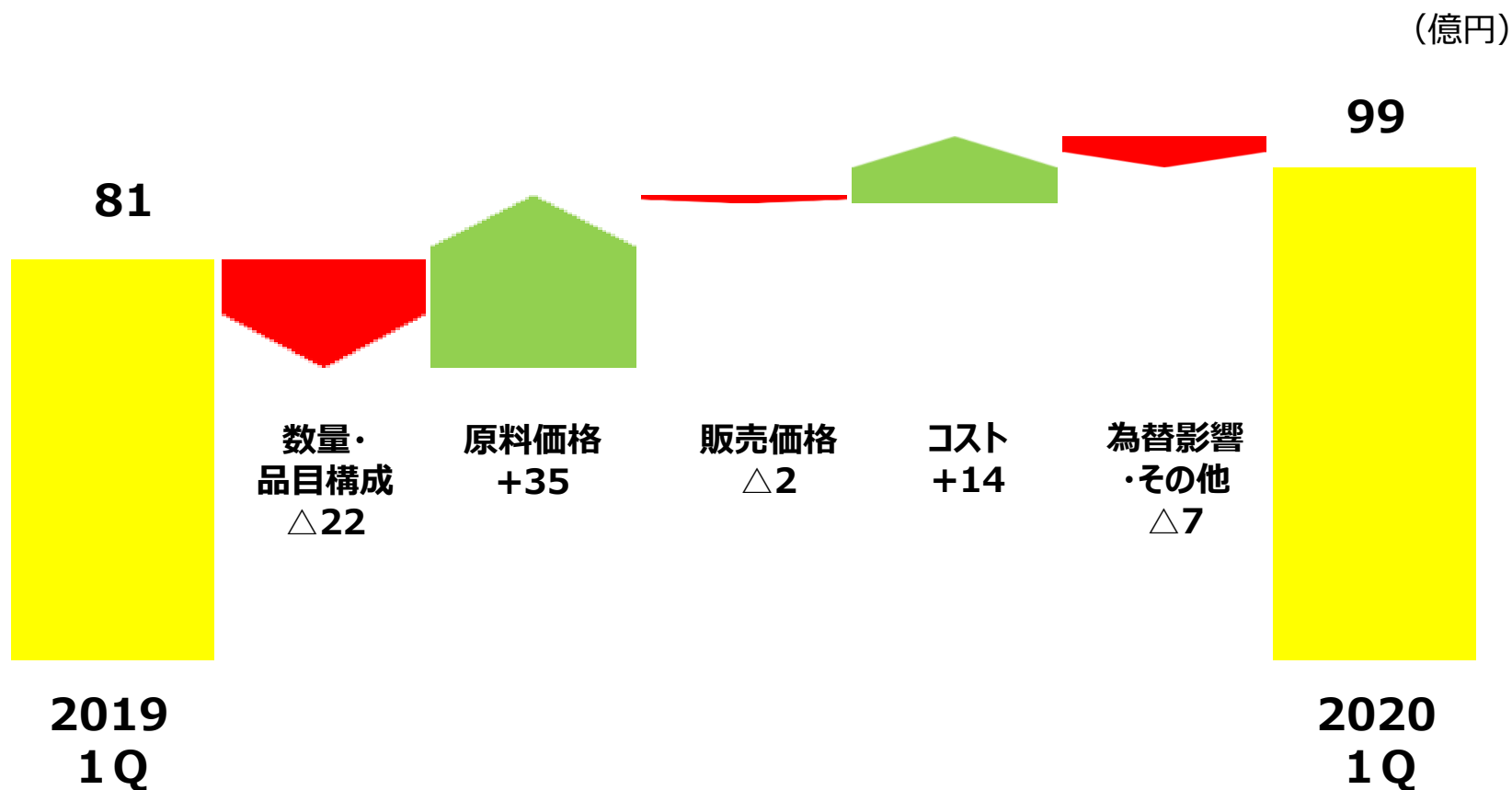
(億円)	2019 1Q	2020 1Q	増減比	現地通貨 ベース 増減比
<b>売上高</b>	1,907	<b>1,817</b>	△4.7%	△2.0%
<b>営業利益</b>	81	<b>99</b>	+ 22.7%	+ 27.3%
営業利益率	4.2%	<b>5.5%</b>	—	—
<b>経常利益</b>	81	<b>83</b>	+ 1.9%	—
<b>純利益*</b>	53	<b>46</b>	△13.2%	—
1株当たり純利益 (円)	56.02	<b>48.65</b>	—	—
<b>EBITDA**</b>	153	<b>144</b>	△6.4%	—
平均レート	USD/円	110.17	<b>108.72</b>	△1.3%
	EUR/円	125.09	<b>119.68</b>	△4.3%

\* 親会社株主に帰属する当期純利益

\*\*EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

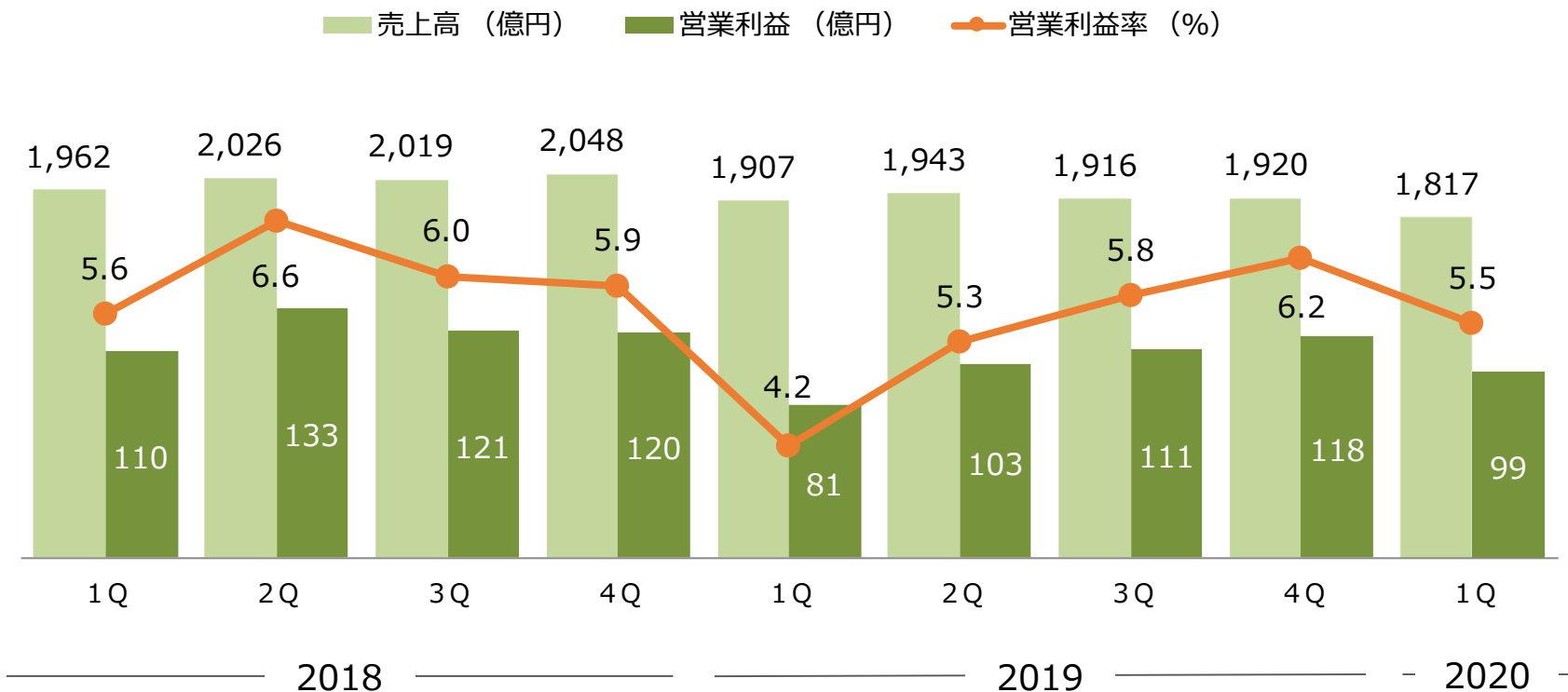
## 営業利益増減要因

- 全般的に出荷数量が落ち込んだことに加え、一部の高付加価値品の出荷減により品目構成が悪化
- ファンクショナルプロダクツを中心とした原料価格の低下に加え、幅広くコストが減少し増益



## 四半期営業利益の推移（2018-2020年）

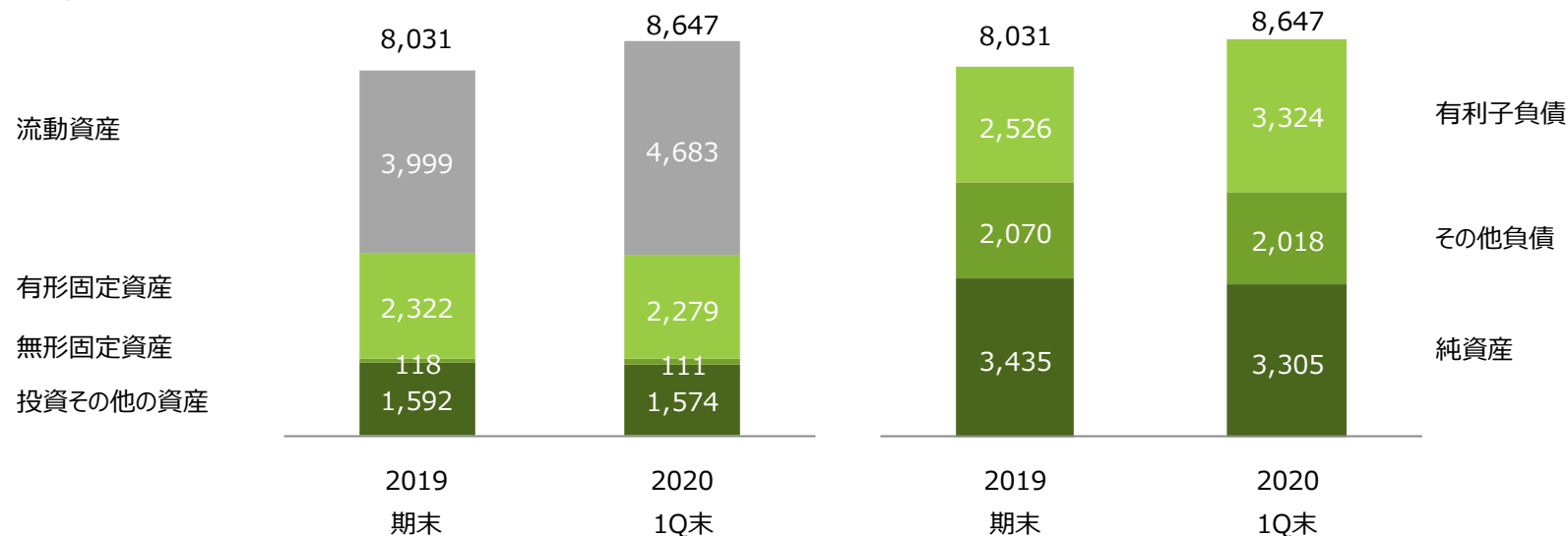
- 例年 1 Qは季節要因により、他の四半期と比較すると売上高・営業利益とも低くなる傾向
- しかし2020年 1 Qは前四半期と比較しても売上高が落ちたため、2 Q以降の営業利益水準は見通せない



# 財務体質

## バランスシート

(億円)



## 財務体質

(億円)

	2019 期末	2020 1Q末	増減	
有利子負債	2,526	3,324	798	! 手元現預金積み上げによる増加
ネット有利子負債	2,358	2,314	△ 44	
純資産	3,435	3,305	△ 130	
D/CLレシオ *	42.4%	50.1%		
自己資本比率	38.9%	34.7%		
1株当たり純資産 (円)	3,304.34	3,169.72		
期末レート USD/円	108.71	108.22		

\* D/CLレシオ： 有利子負債 / (有利子負債 + 純資産)



# セグメント別業績

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2019 1Q	2020 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 1Q	2020 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 1Q	2020 1Q
<b>パッケージング&amp;グラフィック</b>	1,033	<b>993</b>	△ 40	△3.9%	△0.2%	32	<b>40</b>	8	+ 24.2%	+ 32.6%	3.1%	<b>4.0%</b>
日本	279	<b>265</b>	△ 14	△5.0%	△5.0%	12	<b>12</b>	△ 0	△1.3%	△1.3%	4.3%	<b>4.5%</b>
米州・欧州	614	<b>608</b>	△ 7	△1.1%	+ 4.3%	13	<b>20</b>	7	+ 56.5%	+ 74.9%	2.1%	<b>3.3%</b>
アジア他	168	<b>150</b>	△ 18	△10.8%	△7.1%	7	<b>9</b>	2	+ 22.6%	+ 25.5%	4.2%	<b>5.8%</b>
連結調整	△ 29	<b>△ 30</b>	△ 1	-	-	0	<b>△ 1</b>	△ 1	-	-	-	-
<b>カラー &amp; ディスプレイ</b>	310	<b>295</b>	△ 14	△4.6%	△2.0%	29	<b>27</b>	△ 2	△5.4%	△3.6%	9.3%	<b>9.2%</b>
日本	77	<b>66</b>	△ 11	△13.8%	△13.8%	12	<b>12</b>	△ 0	△0.3%	△0.3%	15.3%	<b>17.7%</b>
海外	262	<b>245</b>	△ 17	△6.6%	△3.6%	17	<b>16</b>	△ 1	△8.4%	△5.3%	6.5%	<b>6.4%</b>
連結調整	△ 30	<b>△ 16</b>	14	-	-	0	<b>△ 0</b>	△ 0	-	-	-	-
<b>ファンクショナルプロダクツ</b>	650	<b>612</b>	△ 38	△5.9%	△5.0%	36	<b>48</b>	12	+ 34.0%	+ 35.1%	5.5%	<b>7.8%</b>
日本	483	<b>467</b>	△ 16	△3.3%	△3.3%	22	<b>30</b>	9	+ 39.5%	+ 39.5%	4.5%	<b>6.5%</b>
海外	226	<b>199</b>	△ 27	△12.1%	△9.6%	13	<b>18</b>	4	+ 32.1%	+ 35.1%	5.9%	<b>8.9%</b>
連結調整	△ 59	<b>△ 54</b>	5	-	-	0	<b>△ 0</b>	△ 1	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 86	<b>△ 84</b>	2	-	-	△ 16	<b>△ 16</b>	0	-	-	-	-
<b>連結合計</b>	<b>1,907</b>	<b>1,817</b>	△ 91	△4.7%	△2.0%	<b>81</b>	<b>99</b>	18	+ 22.7%	+ 27.3%	4.2%	<b>5.5%</b>
USD/円	110.17	<b>108.72</b>		△1.3%		110.17	<b>108.72</b>		△1.3%			
EUR/円	125.09	<b>119.68</b>		△4.3%		125.09	<b>119.68</b>		△4.3%			

## パッケージング&グラフィック

### 売上高

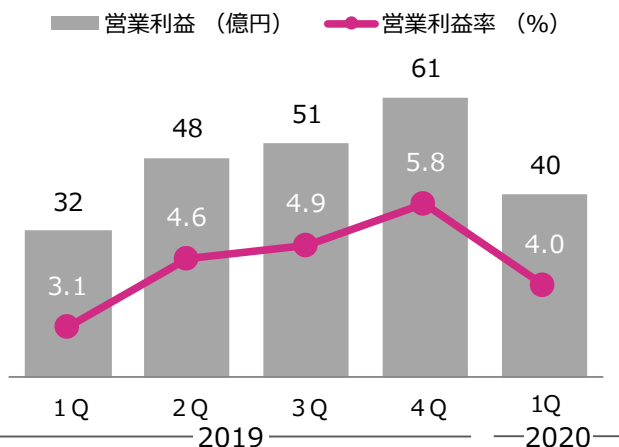
- ・ 現地通貨ベースでは前年並み。米州・欧州ではパッケージ用インキが出荷増となり、日本およびアジア地域の減収をカバー
- ・ ユーロおよび新興国通貨安の影響により円貨ベースでは減収

### 営業利益

- ・ 現地通貨ベースで大幅増益。合理化効果、原料価格低下が寄与

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2019 1Q	2020 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 1Q	2020 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 1Q	2020 1Q
<b>パッケージング&amp;グラフィック</b>	1,033	<b>993</b>	△ 40	△3.9%	△0.2%	32	<b>40</b>	8	+ 24.2%	+ 32.6%	3.1%	<b>4.0%</b>
日本	279	<b>265</b>	△ 14	△5.0%	△5.0%	12	<b>12</b>	△ 0	△1.3%	△1.3%	4.3%	<b>4.5%</b>
米州・欧州	614	<b>608</b>	△ 7	△1.1%	+ 4.3%	13	<b>20</b>	7	+ 56.5%	+ 74.9%	2.1%	<b>3.3%</b>
アジア他	168	<b>150</b>	△ 18	△10.8%	△7.1%	7	<b>9</b>	2	+ 22.6%	+ 25.5%	4.2%	<b>5.8%</b>
連結調整	△ 29	<b>△ 30</b>	△ 1	-	-	0	<b>△ 1</b>	△ 1	-	-	-	-

### 四半期営業利益/営業利益率



### 主要製品の売上高推移

(億円)	増減比	
パッケージ用インキ*	+ 2%	新型コロナの影響で家庭向け食品需要が高まり、米州や欧州でパッケージ用インキの出荷が増加
出版用インキ*	△11%	新型コロナの影響で広告及びチラシの需要減少により商業用印刷が不振となり減収
ジェットインキ	△13%	
ポリスチレン	△10%	製品価格の低下にともない減収
多層フィルム	+ 4%	新型コロナの影響で家庭向け食品需要が高まり、国内を中心に増収

\*現地通貨ベース増減比

# カラー&ディスプレイ

## 売上高

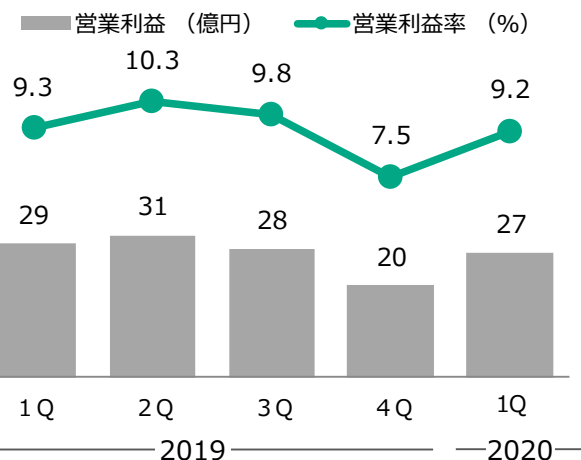
- 一般顔料はパッケージ向けインキ用顔料を中心に堅調だったが、化粧品用顔料の出荷が減少
- T F T 液晶は出荷低調により減収

## 営業利益

- 化粧品用顔料やT F T 液晶の出荷の落ち込みにより減益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2019 1Q	2020 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 1Q	2020 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 1Q	2020 1Q
カラー&ディスプレイ	310	295	△ 14	△ 4.6%	△ 2.0%	29	27	△ 2	△ 5.4%	△ 3.6%	9.3%	9.2%
日本	77	66	△ 11	△ 13.8%	△ 13.8%	12	12	△ 0	△ 0.3%	△ 0.3%	15.3%	17.7%
海外	262	245	△ 17	△ 6.6%	△ 3.6%	17	16	△ 1	△ 8.4%	△ 5.3%	6.5%	6.4%
連結調整	△ 30	△ 16	14	-	-	0	△ 0	△ 0	-	-	-	-

## 四半期営業利益/営業利益率



## 主要製品の売上高推移

(億円)	増減比	
一般顔料	+ 1%	パッケージ向けインキ用顔料の出荷が増加
機能性顔料	△ 11%	新型コロナの影響により化粧品用顔料の出荷が低調となり減収
液晶	△ 20%	T F T 液晶の出荷低調
ヘルスケア食品	△ 5%	

# ファンクショナルプロダクツ

## 売上高

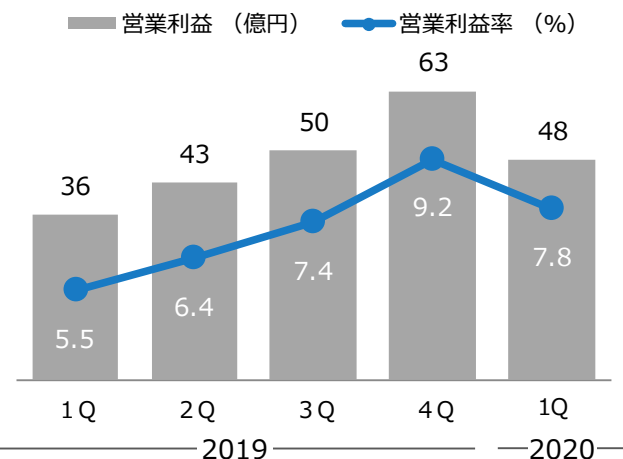
- 5Gに関連した半導体分野やスマートフォン向けで需要の増加が見られ、エポキシ樹脂や工業用テープの出荷が好調であった
- それ以外では新型コロナに起因する景気減速の影響により広範な分野で出荷が落ち込んだ

## 営業利益

- 高付加価値品の出荷が堅調であったことや原料価格の低下により大幅増益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2019 1Q	2020 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 1Q	2020 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 1Q	2020 1Q
ファンクショナルプロダクツ	650	612	△ 38	△5.9%	△5.0%	36	48	12	+ 34.0%	+ 35.1%	5.5%	7.8%
日本	483	467	△ 16	△3.3%	△3.3%	22	30	9	+ 39.5%	+ 39.5%	4.5%	6.5%
海外	226	199	△ 27	△12.1%	△9.6%	13	18	4	+ 32.1%	+ 35.1%	5.9%	8.9%
連結調整	△ 59	△ 54	5	-	-	0	△ 0	△ 1	-	-	-	-

## 四半期営業利益/営業利益率



## 主要製品の売上高推移

(億円)	増減比	
サステナブル樹脂*	△6%	広範囲で需要の落ち込みが見られ、UV硬化型以外の樹脂の出荷が低調
エポキシ樹脂	+ 14%	スマートフォン用途や半導体分野向けの出荷が好調
PPSコンパウンド	△1%	新型コロナによる影響は見られない
工業用テープ	+ 15%	スマートフォン用途の出荷が好調で増収
中空糸膜モジュール	+ 3%	

\*水性樹脂、UV硬化型樹脂、ポリエステル、アクリル、ウレタン

# 連結貸借対照表

(億円)	2019 期末	2020 1Q末	増減
流動資産	3,999	4,683	684
有形固定資産	2,322	2,279	△ 43
無形固定資産	118	111	△ 7
投資その他の資産	1,592	1,574	△ 18
<b>資産合計</b>	<b>8,031</b>	<b>8,647</b>	<b>616</b>
流動負債	2,101	2,745	644
固定負債	2,495	2,597	102
<b>負債合計</b>	<b>4,596</b>	<b>5,342</b>	<b>746</b>
株主資本	4,074	4,082	8
その他の包括利益累計額 (為替換算調整勘定)	△ 947 (△727)	△ 1,082 (△855)	△ 136 (△129)
非支配株主持分	308	305	△ 3
<b>純資産合計</b>	<b>3,435</b>	<b>3,305</b>	<b>△ 130</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>8,031</b>	<b>8,647</b>	<b>616</b>
期末レート USD/円	108.71	108.22	
自己資本比率	38.9%	34.7%	
有利子負債残高	2,526	3,324	798
現預金残高	168	1,010	842





- ・金融市場の混乱が長期化することを見越し、手元現預金の積み増しを実施
- ・結果、有利子負債も増加

# 連結損益計算書

(億円)	2019 1Q	2020 1Q	増 減
<b>売上高</b>	<b>1,907</b>	<b>1,817</b>	△ 91
売上原価	△ 1,511	△ 1,406	105
販売費及び一般管理費	△ 315	△ 311	4
<b>営業利益</b>	<b>81</b>	<b>99</b>	<b>18</b>
金融収支	△ 4	△ 3	1
支払手数料	-	△ 7	△ 7
持分法投資利益	3	-	△ 3
持分法投資損失	-	△ 2	△ 2
為替差損益	△ 1	△ 2	△ 1
その他	2	△ 3	△ 5
<b>経常利益</b>	<b>81</b>	<b>83</b>	<b>2</b>
特別損失	△ 5	△ 17	△ 11
税前利益	76	66	△ 10
法人税等	△ 18	△ 15	3
当期純利益	58	51	△ 7
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 5	△ 5	0
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>53</b>	<b>46</b>	<b>△ 7</b>
平均レート			
USD/円	110.17	108.72	
EUR/円	125.09	119.68	

## 特別損益の内訳

	2019 1Q	2020 1Q
<b>特別損失</b>		
 買収関連費用	-	△ 10
固定資産処分損	△ 5	△ 5
リストラ関連退職損失	△ 0	△ 1

 BASF Colors & Effects社 (BCE社)  
買収関連

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)	2019 1Q	2020 1Q	増 減
営業キャッシュ・フロー	△ 52	155	207
(債権流動化影響の控除後)	(+ 78)	(+ 155)	(+ 77)
投資キャッシュ・フロー	△ 92	△ 118	△ 26
財務キャッシュ・フロー	548	745	197
(債権流動化影響の控除後)	(+ 418)	(+ 745)	(+ 327)
現金及び現金同等物の期末残高	594	967	373
<b>フリーキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 144</b>	<b>37</b>	<b>181</b>
(債権流動化影響の控除後)	(△14)	(+ 37)	(+ 51)
運転資本の増減額	△ 167	65	232
(債権流動化影響の控除後)	(△37)	(+ 65)	(+ 102)
設備投資・投融資	86	80	△ 6
減価償却費	79	79	1

注) 連結キャッシュ・フロー計算書は、レビュー対象外のため、参考情報です。

## 2020年度：通期の業績見通し

(億円)	2019	2020 見通し	増減比	現地通貨 ベース 増減比
<b>売上高</b>	7,686	<b>8,100</b>	+ 5.4%	+ 6.3%
<b>営業利益</b>	413	<b>450</b>	+ 8.9%	+ 8.4%
営業利益率	5.4%	<b>5.6%</b>	—	—
<b>経常利益</b>	413	<b>440</b>	+ 6.5%	—
<b>純利益*</b>	235	<b>235</b>	—	—
1株当たり純利益 (円)	248.29	<b>248.30</b>	—	—
<b>EBITDA</b>	674	<b>729</b>	+ 8.2%	—
設備投資・投融資	375	<b>560</b>	+ 49.5%	
減価償却費	331	<b>345</b>	+ 4.1%	
平均レート				
USD/円	109.11	<b>108.00</b>	△1.0%	
EUR/円	122.13	<b>120.96</b>	△1.0%	
ROE	7.7%	<b>7.4%</b>		
D/CLレシオ**	42.4%	<b>41.6%</b>		
年間配当/株 (円)	100.0	<b>110.0</b>		
配当性向	40.3%	<b>44.3%</b>		

\* 親会社株主に帰属する当期純利益

\*\* D/CLレシオ：有利子負債/（有利子負債+純資産）

注) 2020年2月14日に公表した業績予想を据え置き



## 2020年度：上期の業績見通し

(億円)	2019 2Q	2020 2Q 見通し	増減比	現地通貨 ベース 増減比
<b>売上高</b>	3,850	<b>3,950</b>	+ 2.6%	+ 4.3%
<b>営業利益</b>	184	<b>200</b>	+ 8.7%	+ 9.7%
営業利益率	4.8%	<b>5.1%</b>	—	—
<b>経常利益</b>	190	<b>190</b>	+ 0.0%	—
<b>純利益*</b>	131	<b>100</b>	△23.8%	—
1株当たり純利益 (円)	138.73	<b>105.66</b>	—	—
平均レート	USD/円	109.83	<b>108.00</b>	△1.7%
	EUR/円	124.05	<b>120.96</b>	△2.5%

注) 2020年2月14日に公表した業績予想を据え置き

\* 親会社株主に帰属する当期純利益

# 2020年度：通期のセグメント別業績見通し

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2019	2020 見通し	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019	2020 見通し	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019	2020 見通し
<b>パッケージング &amp; グラフィック</b>	4,164	<b>4,377</b>	213	+ 5.1%	+ 5.9%	192	<b>197</b>	5	+ 2.7%	+ 1.1%	4.6%	<b>4.5%</b>
日本	1,147	<b>1,168</b>	21	+ 1.8%	+ 1.8%	64	<b>61</b>	△ 2	△ 3.8%	△ 3.8%	5.6%	<b>5.3%</b>
米州・欧州	2,443	<b>2,589</b>	146	+ 6.0%	+ 6.1%	82	<b>89</b>	7	+ 8.0%	+ 2.2%	3.4%	<b>3.4%</b>
アジア他	687	<b>733</b>	46	+ 6.7%	+ 10.8%	45	<b>46</b>	2	+ 3.6%	+ 7.3%	6.5%	<b>6.3%</b>
連結調整	△ 113	△ <b>113</b>	△ 0	-	-	1	△ <b>0</b>	△ 1	-	-	-	-
<b>カラー &amp; ディスプレイ</b>	1,164	<b>1,211</b>	47	+ 4.0%	+ 5.3%	108	<b>131</b>	23	+ 21.2%	+ 20.4%	9.3%	<b>10.8%</b>
日本	297	<b>317</b>	21	+ 7.0%	+ 7.0%	48	<b>74</b>	25	+ 52.4%	+ 52.4%	16.3%	<b>23.2%</b>
海外	958	<b>992</b>	34	+ 3.6%	+ 5.2%	60	<b>57</b>	△ 3	△ 4.4%	△ 5.0%	6.2%	<b>5.7%</b>
連結調整	△ 91	△ <b>99</b>	△ 8	-	-	△ 0	<b>0</b>	0	-	-	-	-
<b>ファンクショナルプロダクト</b>	2,686	<b>2,794</b>	108	+ 4.0%	+ 5.0%	192	<b>214</b>	22	+ 11.4%	+ 12.6%	7.2%	<b>7.7%</b>
日本	1,993	<b>2,059</b>	65	+ 3.3%	+ 3.3%	116	<b>129</b>	13	+ 10.8%	+ 10.8%	5.8%	<b>6.3%</b>
海外	919	<b>952</b>	33	+ 3.6%	+ 6.6%	75	<b>85</b>	10	+ 13.5%	+ 16.5%	8.1%	<b>8.9%</b>
連結調整	△ 227	△ <b>217</b>	10	-	-	2	<b>1</b>	△ 1	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 328	△ <b>282</b>	46	-	-	△ 79	△ <b>92</b>	△ 13	-	-	-	-
<b>連結合計</b>	<b>7,686</b>	<b>8,100</b>	414	+ 5.4%	+ 6.3%	<b>413</b>	<b>450</b>	37	+ 8.9%	+ 8.4%	<b>5.4%</b>	<b>5.6%</b>
USD/円	109.11	<b>108.00</b>		△ 1.0%		109.11	<b>108.00</b>		△ 1.0%			
EUR/円	122.13	<b>120.96</b>		△ 1.0%		122.13	<b>120.96</b>		△ 1.0%			

注) 2020年2月14日に公表した業績予想を据え置き

## 主なトピックス（2020年1月～3月）

- 1月 静電気による放電破壊を防止するフォトマスクを開発
- 2月 「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」サプライチェーン分科会をDIC本社で開催
- 2月 「D I C -産総研 サステナビリティマテリアル連携研究ラボ」を設立
- 3月 女性活躍推進企業として「なでしこ銘柄」に2年連続で選定
- 3月 「健康経営優良法人 大規模法人部門（ホワイト500）」に3年連続で認定
- 3月 劣後特約付実行可能期間付タームローン契約を締結
- 3月 D I Cグラフィックス（株）保有の不動産譲渡に関する発表

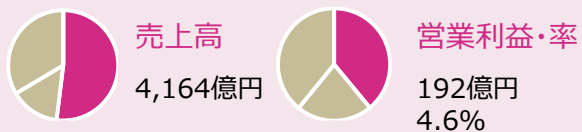
ニュースリリース  
<https://www.dic-global.com/ja/news/2020/>



# 事業セグメントと主要製品

提供価値

## パッケージング & グラフィック



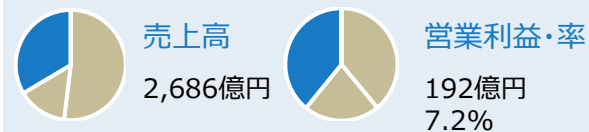
包装材料を通じて社会や暮らしに「安全・安心」を提供する

## カラー & ディスプレイ



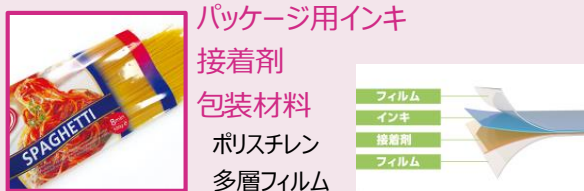
表示材料を通じて社会や暮らしに「彩り」を提供する

## ファンクショナルプロダクツ

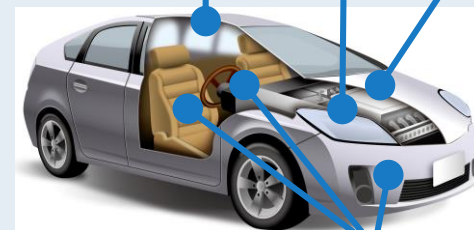
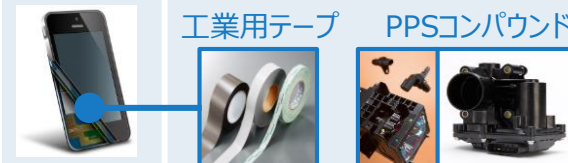
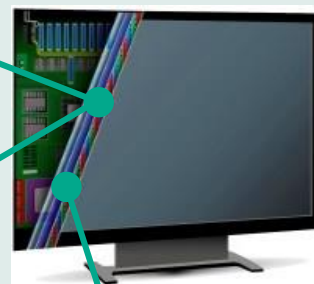
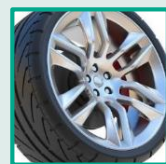


機能材料を通じて社会や暮らしに「快適」を提供する

主要製品



### 機能性顔料



# セグメント別四半期業績推移 (参考)

## 売上高

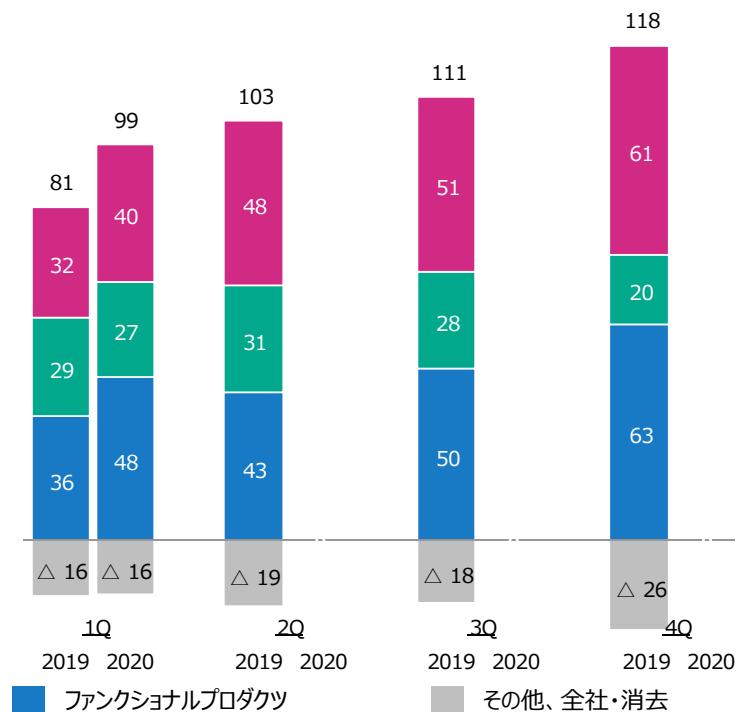
(億円)



## 営業利益

※通期の見通しに対する進捗率は表示していません。

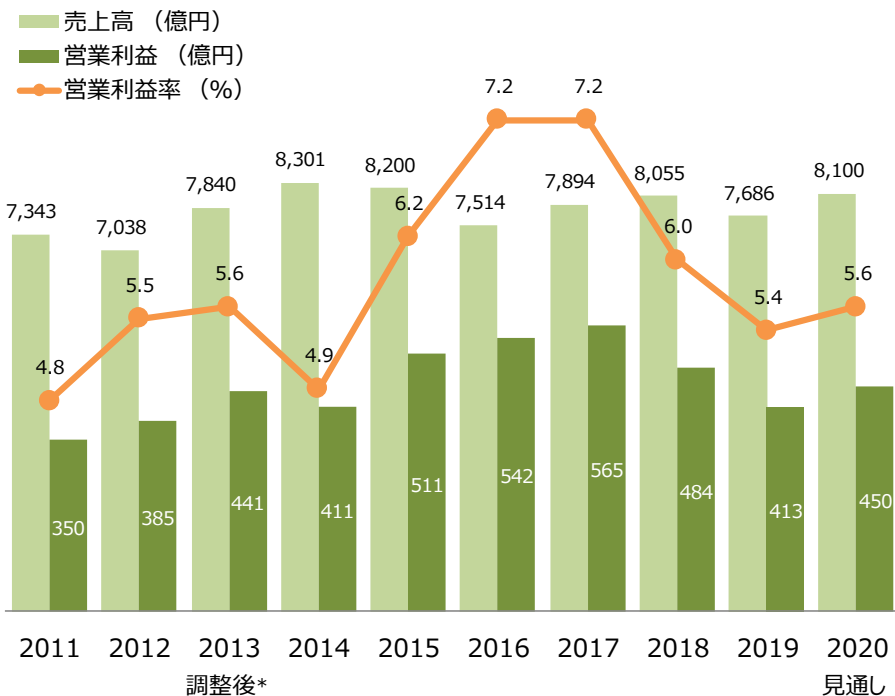
(億円)



# 業績の推移 (参考)

\* 2020年見通しは2020年2月14日に公表した業績予想を据え置き

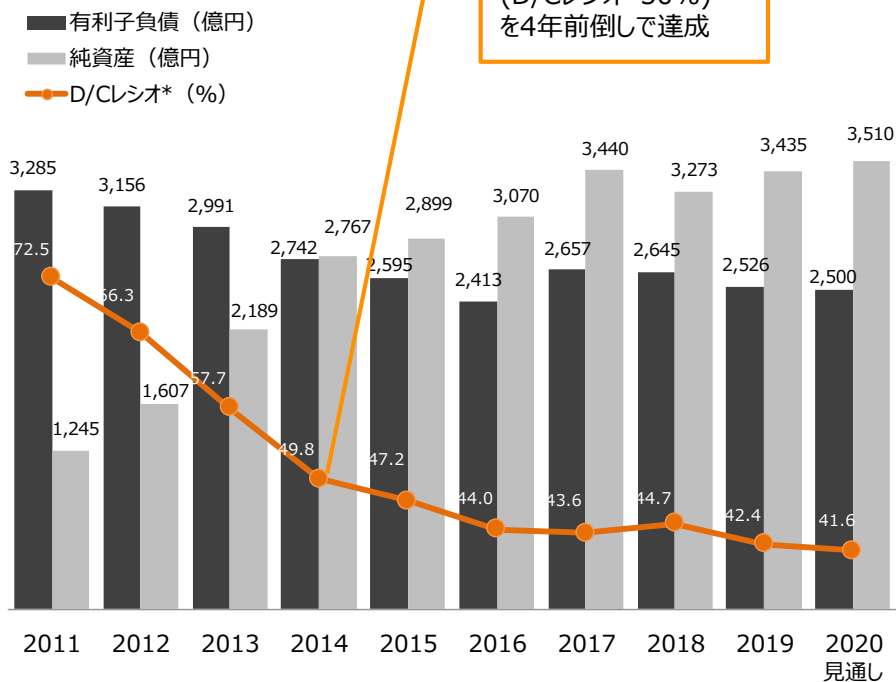
## 業績



営業利益率の改善

営業利益額の成長

## 財務体質



D/CLシオ\*の改善

D/CLシオ\*  
50%程度

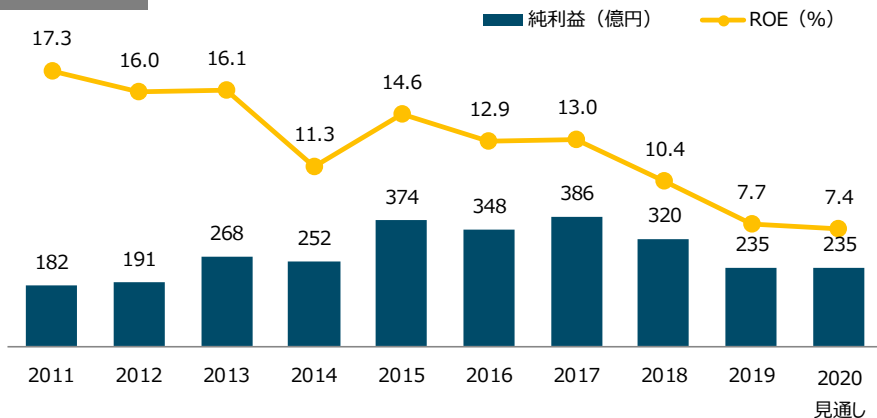
\*決算期変更の影響を調整しています

\*D/CLシオ : 有利子負債 / (有利子負債 + 純資産)

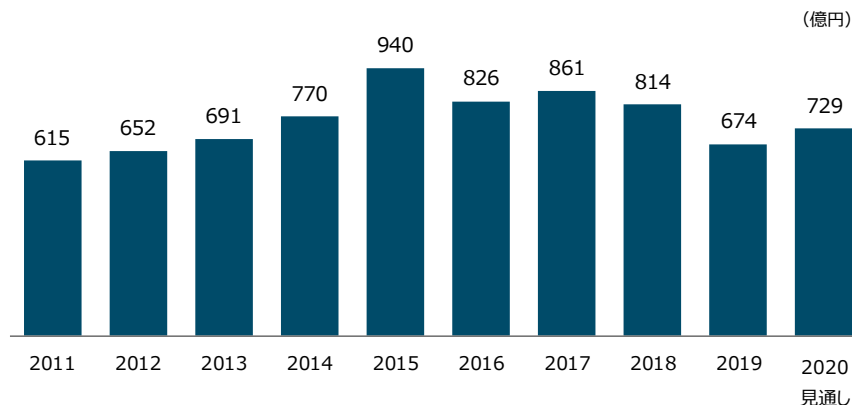
# 業績の推移 (参考)

\* 2020年見通しは2020年2月14日に公表した業績予想を据え置き

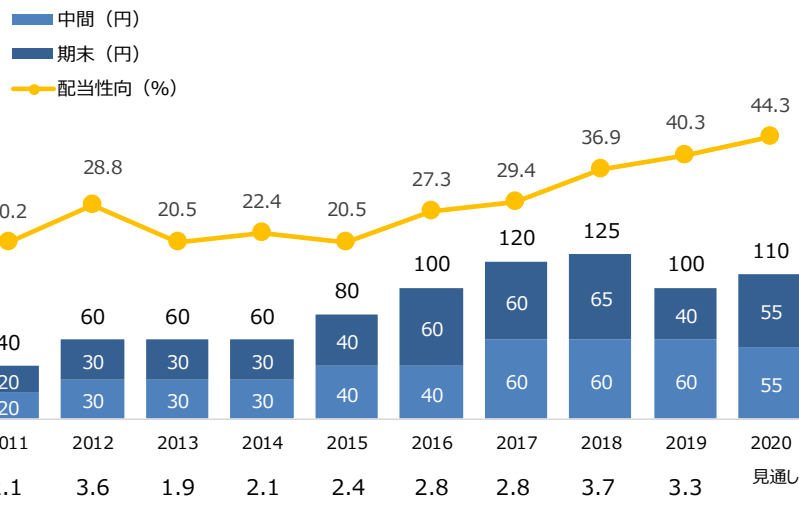
## ROE



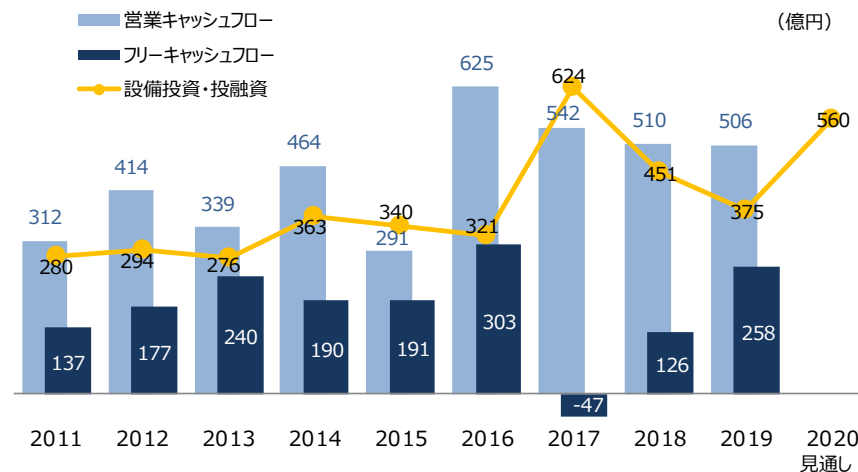
## EBITDA\*\*\*



## 株主還元\*



## 設備投資・投融資・営業キャッシュフロー



\* 株式併合の影響を調整しています

\*\* 配当利回り：年間配当金/期末の株価終値

\*\*\* EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益 + 法人税等合計 + 支払利息 - 受取利息 + 減価償却費 + のれん償却額



# Color & Comfort

## <予想に関する注意事項>

本資料は、情報の提供を目的としており、いかなる勧誘行為を行うものではありません。

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断した見通しですが、実際の売上高及び利益は、記載している予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。当社は、業績見通しの正確性・完全性に関する責任を負うものではありません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負うものではありません。